

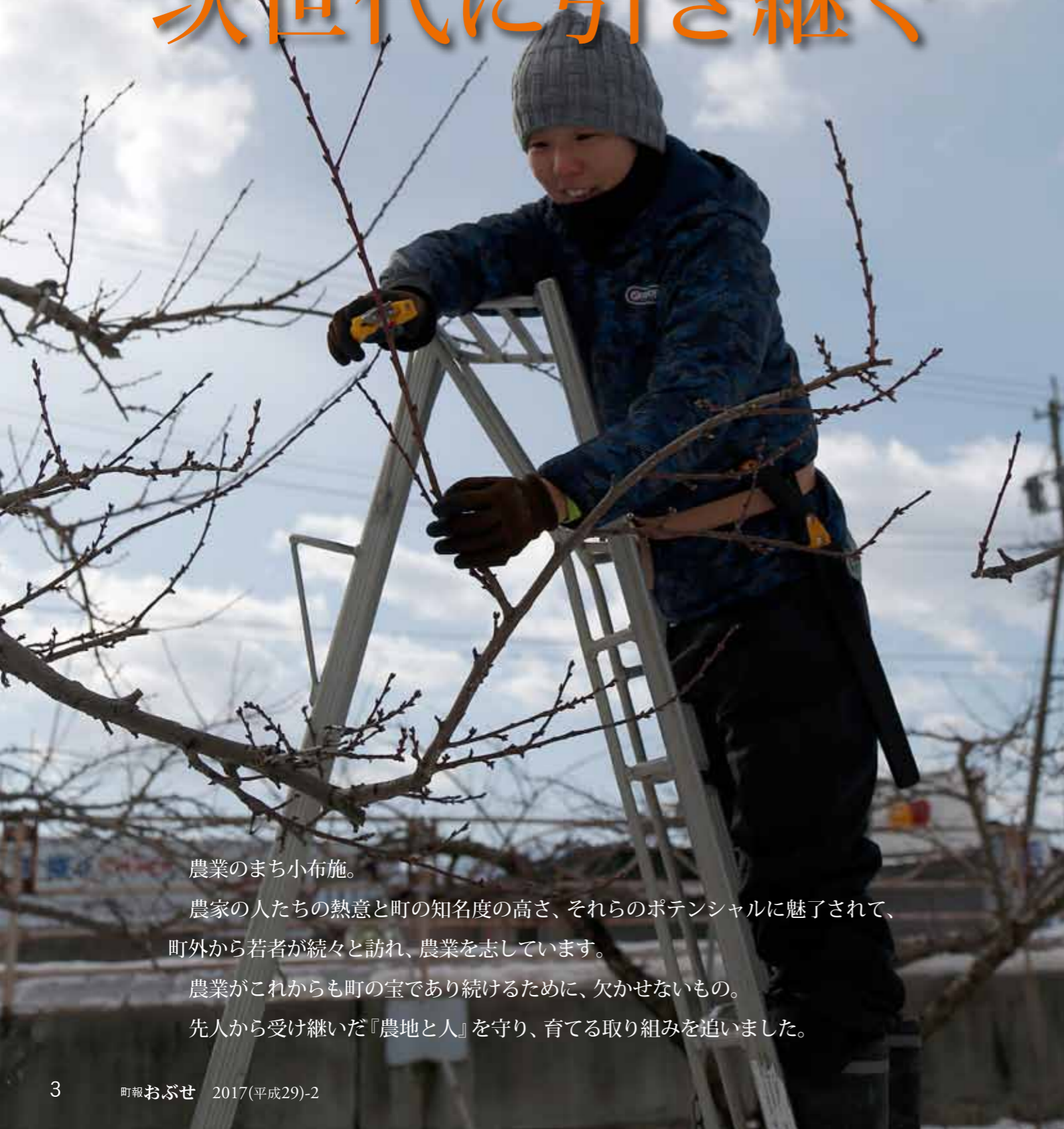
鬼はソト
福はウチ



【農業特集】

小布施の至宝を次世代に引き継ぐ

特集 小布施の至宝を次世代に引き継ぐ



農業のまち小布施。

農家の人たちの熱意と町の知名度の高さ、それらのポテンシャルに魅了されて、町外から若者が続々と訪れ、農業を志しています。

農業がこれからも町の宝であり続けるために、欠かせないもの。

先人から受け継いだ『農地と人』を守り、育てる取り組みを迫りました。

町報 おぶせ

CONTENTS

- 02 Happy Birthday
- 03 特集 小布施の至宝を次世代に引き継ぐ
- 08 情報 HOTLINE
 - 安市 / 第48回全国栗園経営研究会 / 人形が語る認知症講演会 / 市村町長初登庁 / ブドウ棚復旧作業 / 自治会長会議
- 10 お知らせ
 - 転入・転出の手続きを忘れずに / 非常勤職員を募集 / 職場体験受入事業者を募集 / 国民年金保険料前納の申込受付 / 果樹・アスパラセミナーを開催 / 長野市、須坂市の病後児保育施設が利用できます / 春季火災予防運動を実施 / はつらつお笑い演芸会を開催 / 社会教育関係団体認定申請の受け付け / ペット動物のための災害対策講習会を開催 / 冬季労働災害防止運動を実施 / 介護予防サービスが変わります
- 15 まちとしょテラソ
- 16 心の和・人権同和教育の推進ポスター入選作品
 - 一緒にDO・小布施町音楽教室
- 17 小布施の今昔を見つめて
 - 男女共同参画社会推進委員リレーエッセイ
- 18 暮らしの情報
- 19 戸籍の窓口
- 20 エンゼル通信 / 各種相談
- 21 小布施カレンダー
- 22 寄っとくれない見てくれない / おぶせ自然暦
 - 歴史コレクション
- 23 みんなの健康ひろば
- 24 情報ライナー

COVER



撮影場所：認定こども園栗ガ丘幼稚園

2月3日、町内の幼稚園と保育園で豆まきが行われました。幼稚園には2匹の鬼が来園。園児たちは驚き、走り回りながら豆を投げていました。最後は庭に向かって元気いっぱい「鬼は外!!」。

Museums Information

おぶせミュージアム・中島千波館
ShinPA2017「時のはなし」(2/25～5/9)
☎026-247-6111

Happy Birthday

2月にお誕生日を迎えた皆さんへのメッセージを紹介します



せきや・ちづる
関谷 ちづる ちゃん

H 28. 2 .12生まれ

「1歳お誕生日おめでとう!元気に大きく育ってね」

☎ 関谷美紀 (六川) より



まるやま・さわ
丸山 紗和 ちゃん

H 26. 2 .5 生まれ

「いつもかわいい笑顔をありがとう♡紗和、3歳おめでとう!」

☎ 丸山和寿 ☎ 恵美 (栗ガ丘) より



いとう・はるき
伊藤 温稀 くん

H 23. 2 .27生まれ

「祝6歳☆ 4月から小学生!がんばれ☆」

☎ 伊藤昭恵 (飯田) より



こばやし・せいや
小林 世弥 くん

H 23. 2 .28生まれ

「おたんじょうびおめでとう。1年生になるんだね。がんばろうね」

☎ 小林真紀 (大島) より

お誕生日おめでとうの気持ちを伝えませんか? 3月生まれの高校生以下の皆さんを募集します。①名前(ふりがな)②生年月日③性別④電話番号⑤応募者の名前・自治会⑥メッセージ(30字まで)を明記し、写真を添えて役場総務課総務係まで(先着4人)。

※デジカメの場合はデータをお送りください。

●応募締切 2月28日☎(写真は返却できません)

●問い合わせ 総務課総務係町報担当 ☎026-214-9100(直通)

Eメール:soumu@town.obuse.nagano.jp

(データは2MB以下にしてお送りください)

須高ケーブルテレビ
2月27日⑧～3月5日⑨の



小布施若者会議

若者が考える小布施町の「これから」をお送りします。
放送時間 8:00～、11:00～、14:00～、17:00～、20:00～、23:00～
※8:00～、11:00～の放送は～3月3日⑨まで



ニンジンジュースを振る舞う工藤さん。まちづくり委員会環境部会長としても活動し、家庭から出る生ゴミの減量と堆肥化にも取り組んでいる

「甘くておいしい、栄養価も高いニンジンからできたジュースをぜひ飲んでみてください。」

10月10日、6次産業センターで開催された小布施まちづくり委員会主催の「菌ちゃん農園野菜まつり」。笑顔でお客さんにジュースを振る舞っているのは工藤陽輔さん(東町)だ。2年前に農業を志して静岡県から小布施に移住、里親研修を経て4月からは独立就農が決まっている。「無農薬の野菜を作りたくて決心しました。少量多品目の経営を目指しています。小布施に来て、果樹のおいしさにも触れ、リンゴも作ろうと思っています」。

里親の鈴木武夫さん(清水)は「2年間の研修期間中、彼は本当に頑張っていて勉強しています」。

「失敗して叱られることもありましたが、大切な作業を私に任せてくださり、最後までしっかりと教えていただきました」と感謝する。「品質の良いものをコンスタントに作り続けたい」と朗らかに話すと、竹内さんは「彼女はとても熱心で勉強家。子育てとの両立は大変なときもあるかもしれないかもしれませんが、研修中に良いブドウをしっかりと作れたので大丈夫」と背中を押す。

夫婦で農業を営む竹内さんの姿は、横山さんが目指す暮らしと重なっている。

期間中の滞在場所は町が準備しますので、お願いしたいのは期間中の昼食と、ご自身の農業への想いを研修生に伝えることです。農家の皆さんにとっても農業経営のスタッフとして期待できます。来年度も多くの皆さんにご協力をいただきさらに進めていきます。

若者に向け、年間を通じて行われる就農体験。彼らはここで、里親農家と出会います。体験をきっかけに、真剣に農家を目指し始める若者たち。小布施農業を熟知した里親農家が丁寧に、ときに厳しく、彼らを応援します。

次の世代を育てる

た。いよいよスタート。中心だけはブレないような生き方をしたいです」と声援を贈る。

横山知子さん(六川)は竹内智里さん(雁田)の下から独立。ブドウの栽培を始める。

研修当初はブドウとリンゴの両方の栽培を目指していたが、ブドウを学び始めると、さまざまな作業を短期集中で手際良く終わらせるブドウ栽培が大変ながらも、面白くなった。「まずは一つ、良いものを作るように」という竹内さんからのアドバイスに加え、タイミンク良くブドウ畑を貸してくれる人が現れた縁もあり、ブドウに注力する。

「失敗して叱られることもありましたが、大切な作業を私に任せてくださり、最後までしっかりと教えていただきました」と感謝する。「品質の良いものをコンスタントに作り続けたい」と朗らかに話すと、竹内さんは「彼女はとても熱心で勉強家。子育てとの両立は大変なときもあるかもしれないかもしれませんが、研修中に良いブドウをしっかりと作れたので大丈夫」と背中を押す。

夫婦で農業を営む竹内さんの姿は、横山さんが目指す暮らしと重なっている。



産業振興課 農業振興係 関理康 主事

農業に懸ける皆さんの熱い想いを伝えたい



耕作放棄地の解消を目指し、農業委員が町内全域の農地を見回る

「この農地はきれいに草を刈ってもらったね。去年はやぶのように荒れていたのに。」

残暑厳しい8月下旬。農地の一角に、緑色の帽子をかぶった農業委員の姿があった。農地法が改正され、耕作放棄地(※1)に対する指導・規制が強化されることとなり、農地パトロールの実施を例年の11月から前倒しで行っているからだ。

農業従事者の減少とともに耕作放棄地が全国で増加している。全国の同面積は平成27年度の調査で42万ヘクタール、富山県の面積とほぼ同じだ。

町の平成28年度の遊休農地(※2)面積は11.3ヘクタールで、前年度から1ヘクタール減少した。全農地に対する遊休農地率は1.3%で長野県下では最も低い。平たん農業を行うのに恵まれた環境であるだけでなく、町の農業が元気であることの一つの証でもあろう。しか

が実施したアンケート(回答率46%、町報2016年4月号に詳細掲載)によると、今後、農業経営を拡大したいと考えている農家は23軒、縮小したいが99軒、農業経営をやめたいと答えた農家は61軒あった。また、農業後継者の候補がいないと答えたのは142軒だった。今後、農地をどうしていくかという問いに対しては、親戚や知り合いに売買または賃貸借したいが71軒、新規就農者などに売買または賃貸借したいが73軒だった。

優良な農地を遊休農地化することなく、次世代へ引き継ぎたい。町では新年度から新たに農地専門相談員を配置し、農地を守りながら農地の流動化を進め、規模拡大農家や新規就農者へ農地を集約していきたいと考えている。

(※1)作付けする考えがない農地 (※2)現に作付けされていない農地

農地パトロール後に遊休農地の所有者や耕作者に利用意向調査に伺うのですが、申し訳ない、なんとかしたいんだという気持ちの農家の人が多いです。でも、どうしようもないんだという人もいます。リンゴやブドウなど、果樹は1年放置してしまふと木が傷んでしまいます。後継者がいない人は、農業を続けられない状況になる前に、早めに相談してほしいですね。優良な農地が急に荒れてしまふたり、長年育ててきた木を切ってしまうようなことのないようにしていきたいです。

農地を守る

耕作放棄地を増やさない

し、率の低さとは別に、遊休農地に隣接した農家の悩みは深刻だ。放置された農地に潜む害虫からの被害があるという苦情も少なくない。

優良な農地を次世代へ

皆さんの農地への想いに寄り添います



小布施町農業委員会 長 関宏章さん(矢島)

農業委員会法が改正され、農業委員会の役割が「農地等の利用の最適化の推進」として強化されました。担い手への農地集積率を高めること、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進に積極的に取り組んでいくこととなりました。



里親研修生
こんどうゆき
近藤由貴さん
(大阪府出身)

里親農家
くりたもりえ
栗田守衛さん
(山王島)

2月、さらめのような硬い雪が残る桃畑で、近藤由貴さんが剪定バサミを手に枝を切り落とす。「剪定した樹に花が咲き、どんな風に成長して実をつけるのか。わくわくします。育てること、食べることに好きです。自分が作ったものを食べたいし、自信を持って人に勧めたい。そんな農産物を作りたいです」。

アだった。「農業体験を通じ、多くの農産物が収穫できる土壌と小布施の高い知名度や活気に触れ、『農業をするならこの町や』と気持ちが固まりました」。

近藤さんは7年間、結婚式の場のカメラマンとして活動したのち、ニユージランドで園芸を学び、姫路市の農業法人で働いた。独立就農を目指しては、大阪で開かれた就農フェ

近藤さんは、これから小布施農業の魅力と醍醐味を学んでいく。

2 自分が食べておいしいものを作る。それが一番 (栗田さん)



里親農家の竹内さん(左)と横山さん。北岡にある竹内さんのブドウ畑で

平成24年度から始まった国の青年就農給付金制度(平成29年度から農業次世代人材投資事業に改称)を利用して小布施町で就農した人は5年間で13人、4月からは工藤さん、横山さん2人も新たに加わる。うち12人は町外出身者。人口や農家数の比率でみると町の新規就農者数

は県内でもトップクラスだ。町がこれだけ新規就農者の育成に力を入れてこられるのは、研修生を受け入れ、育てる里親農家の存在が大きい。町の里親農家登録者数は県内で最も多い35人。小布施の農家の皆さんの農業に対する熱い思いが数字に表れている。

INTERVIEW **引き継がれる想い**

今年、3人の若者が里親研修を始めます。小布施農業に希望を見いだした若者と彼らを支える里親農家それぞれの想いを伺いました。

移 住を前に、住まいや保育園を見学に来た飯田龍彦さん。4月から家族4人の新生活に向け準備の真っただ中だ。「前職は営業職でした。農業経験は全くないので一から学ぶ気持ちはです。研修を控え意気込み飯田さんに、里親農家の平松雅秀さんは「この仕事は一生懸命手をかければ必ず自分に良い形で返ってきます。雪や台風といった災害も付きもので、大変なこともあります。ですが、何事も経験。研修中にたくさん学んでほしいです」とエールを送る。



里親農家
ひらまつまさひで
平松雅秀さん
(林)

里親研修生
いいだたつひこ
飯田龍彦さん
(埼玉県出身)

「農家は経営者でもあります。収入を得ることも意識してほしい。さまざまな作業があつて、メリハリがしっかりしている仕事なので、1年間のサイクルを把握して農業も町の暮らしも存分に楽しんでほしいですね」。

3 一生懸命手をかける。必ず成果につながります (平松さん)

1 販売先を見据えながら学んでほしい (関谷さん)



里親研修生
うすいまさや
碓井雅也さん
(長野市出身)

里親農家
せきやひさし
関谷尚志さん
(林)

「主 枝に十分栄養がいきわたるよう、横に伸びた枝を切る。この枝はもう1年は残しておいてもいいかな」。関谷尚志さんからブドウの剪定を教わっているのは碓井雅也さん。1月から2年間、関谷さんの下で農業を学ぶ。碓井さんは大学進学を機に上京し、約10年間、会社員生活を続けてきた。「自分の力で生きていく暮らしがしたい」との思いから農家を志し、町が実施する就農体験で関谷さんと出会った。「体験期間中には、ブドウの摘粒などを体験させてもらったり、新規就農の先輩を紹介して下さったりと、

大変お世話になりました。関谷さんをはじめ、魅力的で心強い人たちと出会ったことで、この町で農業を始める決心ができました」。

関谷さんは「基本を覚え、その上で自分なりに作りたいものを見つけてもらいたい。良いものを作るだけでなく、販売先まで考えられるようになって独立してほしいです」と期待する。

「まずは農業で生計を立てられるように。その上で、対面販売など多様な販売方法にも積極的に取り組みたいです。碓井さんがはつらつと語る横で関谷さんが大きくうなずいた。

1/27 ブドウ棚復旧作業
力を合わせ復旧を急ぐ



1月14日から続いた大雪で、町内ではブドウ棚やハウスが損壊する被害が発生しました。

天気が回復した1月27日、被害を受けた松村のブドウ畑では、地元農家の皆さんやJAながのの職員らが集まり、復旧作業が行われました。膝上まで積もった雪の中から、倒れた支柱やワイヤーを掘り出して持ち上げ、角材で支えます。集まった人たちは額に汗をにじませながら、作業にいそしんでいました。2月8日現在町内で大雪の被害を受けた農業施設等は25件、約2ヘクタールに及んでいます。

1/23 市村町長初登庁
力強く優しい小布施町を



市村町政の4期目がスタートしました。市村町長は支持者の皆さんと初登庁後に、全職員に向けて訓示。「大きな目標を2つ挙げます。1つは町全体の元気や活性化など、町の『気』は上を向いています。この向上のスパイラルをさらに発展させましょう。2つ目はすべての人に目配り気配り、手を差し伸べ、どなたもが住んで良かったと思える小布施町を一緒に築きましょう」と述べました。市村町政は農業立町や自治会の活性化など9つの重点施策を進め、町民の皆さんとともにさらなる「まちづくり」の発展を目指します。

1/14 安市
五穀豊穡、商売繁盛を願う

安市が1月14日、15日に開催され、皇大神社周辺はだるまや熊手、福飴などの縁起物を求める大勢の人でにぎわいました。

商工会館前広場などで開かれた「安市楽座」では、震災からの復興を応援し、ホタテやラーメンを販売する屋台や、干支札のブースなどが並びました。干支札は栗ガ丘小学校5年生が、商工会青年部の指導を受け製作と販売を担当。今年は購入者に抽選で荒井広宙選手直筆のサイン入りメダルのプレゼントが用意され、当たった人は思わず幸運に喜んでいました。

15日の稚児行列では、約20人のお子さんが華やかな衣装に身を包み、町内を練り歩きました。雪が降り続く中歩いた、わかば保育園年長の太田千尋さん(東町)は「寒かったけど、頑張ろうって気持ちで歩きました」とはにかみました。安市を締めくくる火渡りの神事では、行者、来賓の皆さんに続いて一般希望者も参加。高野いつ子さん(中野市)は「無病息災を祈りました。ご利益がありますように」と顔をほころばせました。

●撮影協力 町カメラリポーター 土屋一男さん 大内繁男さん 小林進さん



1 「干支札いかがですか〜」。小学5年生の元気な呼び声が飛ぶ。今年荒井選手の直筆サイン入りメダルが抽選でプレゼントされた 2 道に降り積もった雪の上を保護者に手を引かれ歩くお稚児さん 3 無病息災を祈り、火を渡る参加者

2/3 自治会長会議
小布施の根幹、自治会活動



平成29年自治会長会議が役場第1会議室で開催され、役場の組織や各課の担当業務、自治会の皆さんにご協力いただいている事業について説明し、話し合いました。

会議では、除雪対策や生活灯のLED化、空き家の活用などについて意見や質問が出されました。

併せて、自治会連合会の役員を選出も行われました。

■自治会連合会役員(敬称略)

会長 笠原敦徳(千両)
副会長 二ノ宮博(中町)
副会長(会計) 須山秀男(六川)

■自治会長(敬称略)

東町 滝沢 博	押羽	永井静男
上町 桐原道男	羽場	山岸君雄
中町 二ノ宮博	六川	須山秀男
伊勢町 高野賢一	中子塚	吉澤 晃
中央 関 正廣	矢島	小林悦雄
中扇 山田靖邦	清水	花村一三
横町 丸山柁弘	中条	川島 聡
福原 鶴田利一	松村	小淵貴一
栗ガ丘 金子 源	雁田	呉羽 一
大島 岡田和男	水上	土屋睦男
飯田 中沢利明	松の実	湯本善行
林 今井竜平	千両	笠原敦徳
山王島 入江 登	クリトピア	堀 正幸
北岡 和田英稔		

1/21 人形が語る認知症講演会
認知症を理解し地域で支えよう



まちづくり委員会福祉を考える部会が主催する認知症講演会が健康福祉センターで開かれ、約60人が参加しました。松本市でグループホームを運営する江森けさ子さんが、「認知症の人が何をしたいのか察することが大切です。家族や地域が支えることで、最期までこの町で暮らせませ」と話しました。またグループホーム職員の百瀬成子さんは、人形を使い認知症の人の思いをユーモアを交えて演じました。好きな歌や働いていた頃の話や聞くなど、その人の人生に寄り添うことが介護の秘訣と話すなど、参加者は大きくなぞっていました。

1/19 第48回全国栗園経営研究会
栗の栽培に造詣を深める



全国の栗農家が栗栽培の技術を高め合い、情報交換を行う研究会が1月19日と20日の2日間、小布施町を会場に開かれました。参加したのは北海道から福岡県まで、全国各地の栗農家50人。町内の栗畑と栗菓子工場を視察後、小布施堂市村次夫社長の「クリに見る産地から王国へ」と題した講演を聞きました。茨城県の兵藤昭彦さんは「研究会では毎年、前向きな皆さんから元気をもらいます。講演で聞いた小布施の存在感やブランドイメージを高めるための産業界の取り組みなど大変勉強になりました」と振り返りました。

中学生の職場体験を受け入れませんか

中学2年生の職場体験を受け入れていただける事業者を募集します。職場体験は中学生が仕事への思いや姿勢、働くことの面白さや厳しさを学び、将来について考える大切な機会です。



商工観光業や農業を営む皆さんの申し込みをお待ちしています。

受入期間 6月28日④、29日④2日間

受入人数 1人～数人

申込締切日 3月31日④

■問い合わせ

教育委員会子ども支援係
☎026-214-9110

果樹・アスパラセミナーを開催

新規就農者やI・Uターン、定年帰農者で販売を目的に果樹やアスパラガスを栽培する皆さんを対象に、各種セミナーが開催されます。

座学や実習を通し、機械の操作方法や土づくりなど、栽培の基本技術を学ぶことができます。

○須高アスパラガスセミナー

日程 3月以降毎月1回程度

申込期限 2月28日④

○須高果樹セミナー

日程 4月以降毎月2回程度

申込期限 3月15日④

申込先 長野農業改良普及センター

■問い合わせ

産業振興課農業振興係
☎026-214-9104
長野農業改良普及センター
☎026-234-9535

職員採用

非常勤職員を募集します

平成29年度採用の子ども教室コーディネーターの非常勤職員を募集します。

○子ども教室コーディネーター

募集人員 1人
勤務時間 9時30分～18時15分
報酬 月給158600円
勤務日数 月20日前後(土、日、祝日の勤務もあり)
任用期間 4月～平成30年3月

応募資格 次のいずれかに該当する人
・保育士または社会福祉士資格を

有する人

・高卒者で児童福祉事業または放課後児童健全育成事業に2年以上従事経験がある人
・教員免許を有する人

・大学等での社会福祉学、心理学、教育学等の修了者

応募方法 教育委員会か町ホームページにある申込書に履歴書を添え、教育委員会へ提出
申込期限 3月8日④

■問い合わせ

教育委員会子ども支援係
☎026-214-9110

国民年金

国民年金保険料前納の申し込みを受け付けています

国民年金保険料は前納すると割引になります。月々の支払いよりお得な前納に切り替えませんか。現在受け付けている前納期間

6カ月前納(4月～9月分、10月～平成30年3月分)
1年前納(4月～平成30年3月分)
2年前納(4月～平成31年3月分)
※クレジットカード納付の2年前納はありません
前納はありませぬ
申込期限 2月28日④
申込先 各金融機関、長野北年金事務所、役場健康福祉課住民係
手続きに必要なもの
○口座振替の場合

○クレジットカードの場合
預貯金通帳、口座の届出印
※代理人が申請する場合は認印

その他 すでに前納している人が引き続き希望する場合は、毎年の申し込みは必要ありません。平成29年度、30年度の保険料額は未定です。決まり次第お知らせします

■問い合わせ

健康福祉課住民係
☎026-214-9109
長野北年金事務所
☎026-244-4100

引越しのシーズン
転入・転出手続きを忘れずに



春は就職や入学の季節です。引越しをする人は、住んでいた市町村で転出の手続きをして転出証明書の交付を受け、新たに住む市町村で住み始めた日から14日以内に転入の手

続きをしてください。

市町村で各種サービスを受けている人は、転出・転入の手続きをする際、下表のとおり必要なものをお持ちください。

手続きの際は本人確認を行います。運転免許証やマイナンバーカードなど顔写真付きの本人確認書類が必要になります。顔写真のない本人確認書類の場合、2種類の本人確認書類(健康保険証、年金手帳など)が必要です。

各種手続きに必要なもの

内容	転入に必要なもの	転出に必要なもの
転入・転出局	印鑑、転出証明書、本人確認書類、通知カード又はマイナンバーカード	印鑑、本人確認書類
国民健康保険	印鑑	国民健康保険保険証
国民年金	印鑑、年金手帳	なし
後期高齢者医療保険	印鑑、後期高齢者医療負担区分等証明書(県外から転入する人)	印鑑、後期高齢者医療保険証
介護保険	受給資格証明書(前住所地で認定を受けている人)	介護保険保険証
福祉医療	印鑑、健康保険証、所得証明書(「乳幼児・児童生徒」資格の人は不要)、通帳	印鑑、福祉医療受給者証
児童手当	印鑑、健康保険証、通帳、扶養人数が記載された所得証明書	印鑑
障害者手帳	印鑑、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳(県外から転入する人)	なし
上下水道	印鑑(水道を開栓する人)	印鑑(世帯全員が転出する場合)
同報無線	なし	同報無線戸別受信機(世帯全員が転出する場合)
印鑑登録	登録する印鑑、運転免許証などの顔写真入り本人確認書類	印鑑登録証
軽自動車(125cc以下のバイク等)	印鑑、廃車証明書	印鑑、ナンバー

■問い合わせ 健康福祉課住民係 ☎026-214-9109

子育て支援

長野市、須坂市の病後児保育施設が利用できるようになりました

病後児保育とは、仕事などの都合で病後回復期(病後)のお子さんの育児を家庭でできない人のために、病院・診療所や保育所などに付設した専用スペースや施設で一時的な保育を行うものです。

今年から長野地域連携中枢都市圏内(長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町)の病後児保育施設の相互利用ができるようになりました。

利用できる条件
 児童・保護者が次の要件に当てはまる場合に利用できます

- ・長野地域連携中枢都市圏に在住または圏内の保育所、幼稚園などに在籍する生後6カ月から就学前の児童で、病後回復期のため集団保育が困難な場合
- ・保護者が勤務の場合や傷病、出産(産前産後8週間)、冠婚葬祭などのやむを得ない事由により家庭で保育を行うことが困難な場合

実施場所および利用の詳細(下表)

- ①長野赤十字病院 病後児保育室ゆりかご
- ②さかた山風の子保育園

施設名	長野赤十字病院 病後児保育ゆりかご ☎026-226-7753	さかた山風の子保育園 ☎026-248-8920
所在地	長野市若里5-22-1	須坂市大字坂田218-2
利用日時	月～金曜日 8:00～17:30(さかた山風の子は17:00まで)(土日祝、12/29～1/3は休み)	
利用日数	1回の利用につき、連続7日まで(休日含む)	
利用料	1日 2,100円	1日 2,100円(3歳以上は他に主食代100円)
利用詳細	長野赤十字病院にお問い合わせいただくか、ホームページ(http://www.nagano-med.jrc.or.jp/information/institute/yurikago.php)をご覧ください	保育園にお問い合わせいただくか、須坂市役所ホームページ(http://www.city.suzakanagano.jp/ikuji/nyuyouji/byougoji/)をご覧ください

問い合わせ
 教育委員会子ども支援係
 ☎026-214-9110

火災予防

火の取り扱いに注意しましょう

3月1日⑧～7日⑨の間、「消しましょう その火その時 その場所」を防火標語に全国一斉の春季火災予防運動を実施します。この季節は空気が乾燥し、風の強い日も多く、火災の起こりやすい気象状況になります。火の取り扱いには十分注意しましょう。

○住宅防火 いのちを守る 3つの習慣・4つの対策

- 3つの習慣
- ①寝たばこは絶対やめる
 - ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
 - ③ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す
- 4つの対策
- ①逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器を設置する
 - ②寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために防炎品を使用する
 - ③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する
 - ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力を体制をつくる



消火器は初期消火に有効です。訓練に参加して使用方法を身につけましょう

平成28年中の小布施分署の出動状況

消防車	21件 (30件)
内訳	火災 3件 (4件) 調査 18件 (26件)
救急車	432件 (373件)
内訳	急病 230件 (196件) 交通 34件 (44件) 一般負傷 65件 (61件) その他 103件 (72件) 搬送人員 413人 (363人)

()内は平成27年の出動状況

問い合わせ
 須坂市消防署小布施分署
 ☎026-247-5901

高齢者福祉

はつらつお笑い演芸会を開催します

思いっきり笑って頭と体を元気にしましょう。お誘い合わせてお出かけください。

日時 3月15日⑧13時30分～15時

場所 健康福祉センター

内容 ○「元気の秘訣 脳トレ 筋トレ 笑いトレ！」

出演 NPO法人佐久平総合リハビリセンター 中村 崇さん
 ○健福劇団「ほけない家のお達者だより29」(職員寸劇)

その他 お出かけが困難な人は送迎します。3月8日⑧までにお申し込みください



前回の様子。理学療法士の山本進さんの体操と楽しいトークに会場は大いに盛り上がりました

問い合わせ
 地域包括支援センター
 ☎026-242-6680

動物愛護

災害時のペットとの生活を考える講習会を開催します

災害時にペットを守り、人とペットが安心して避難生活が送れるよう、ペット動物のための災害対策講習会を開催します。参加費無料で事前申し込みも不要です。

日時 2月25日⑤ 13時30分～15時30分

会場 須坂市シルキービル3階

(駐車場は長電パーキングをご利用ください。駐車券をお渡しします)

講演「新潟県中越大地震の経験を踏まえたペットの災害対策」

講師 新潟県福祉保健部生活衛生課係長 獣医師 遠山 潤さん



その他 内容は犬と猫を想定したものです。ペットを連れての入場はできません

問い合わせ
 健康福祉課住民係
 ☎026-214-9109

社会教育関係団体の認定申請を受け付けます

社会教育事業に積極的に協力する社会教育関係団体の認定申請を受け付けます。認定されると体育館や公民館などの各施設使用料が減免されます。

○現在認定を受けている団体

平成28年度の認定は3月末に終了します。現在認定を受けている団体へは2月末頃に申請書を送付しますので、引き続き希望する場合は3月21日④までに公民館へ提出してください

○新たに認定を希望する団体

公民館窓口もしくはホームページにある申請書に必要事項を記入し、提出してください。順次審査を行い、認定の場合は認定書を送付します

■問い合わせ

公民館(教育委員会生涯学習係内)
 ☎026-214-9111

転倒や車両のスリップ事故などの冬季労働災害を防ぎましょう

平成28年度冬季労働災害防止運動を3月31日まで実施しています。冬季は降雪や低温、強い季節風などの気象の影響で、転倒や墜落、車両のスリップ事故などが多発します。事業者の皆さんは施設や安全衛生活動をもう一度見直し、労働災害を防ぎましょう。

スローガン 「ずくだして 防災対策 取り組んで 凍みる冬季を安全に！」



今年は降雪の多い年です。労働災害を防ぎましょう

■問い合わせ 中野労働基準監督署
 ☎0269-22-2105

介護保険

4月から要支援認定者の介護予防サービスが変わります

○利用する人の状態に合った制度に変更します
 要支援1,2の認定を受けている人が利用する介護予防サービスは、これまで全国一律の内容でしたが、このうち介護予防訪問介護（ホームヘルプ）と介護予防通所介護（デイサービス）については、4月から町の独自事業「介護予防・日常生活支援総合事業」に移行します。下表のとおり、現在のサービス内容は継続し、より利用される人の状態に合った制度とすることで、要支援認定者などへの効果的・効率的な支援を目指します。
 ※平成29年4月認定更新の人から、更新月に合わせて順次手続きをご案内します



現在、桃源荘で実施の「いきいきサロン」はミニデイサービスとして実施される予定（写真は保育園児との交流の様子）

○要介護認定者のサービスは変わりません
 下図以外のサービスや、要介護1～5の認定を受けている人のサービス内容は変わりません。
 ※詳細は町報3月号と一緒に配布するチラシでお伝えします

表 変更後の介護予防サービス

現在 (～3月)	4月～(介護予防・日常生活支援事業)	
	名称	主な内容
介護予防訪問介護 (ホームヘルプ)	訪問援助サービス (介護保険事業者による)	ヘルパー等有資格者による料理・洗濯・買い物等の生活援助
	訪問介護支援サービス (現在と同様のサービス)	上記訪問援助サービスのほか、入浴・排泄・食事等の介助等身体介護
介護予防通所介護 (デイサービス)	ミニデイサービス	ヘルパー等有資格者・ボランティアに見守られながらの介護予防レクリエーション等
	予防支援通所サービス (介護保険事業者による)	専門職による介護予防体操のほか、レクリエーション、食事・入浴等の一部介助
	介護予防通所サービス (現在と同様のサービス)	専門職による機能訓練のほか、レクリエーション、食事・入浴等の介助

まちとほ machi tosho terrasow
 tel. 026-247-2747
 公式HP http://machitoshoterrasow.com/



今、時代は北斎!

昨年オープンした「すみだ北斎美術館」が連日にぎわいをみせたり、テレビや雑誌で特集が組まれたり、そして、上町祭屋台の天井絵「怒涛図」などの大英博物館での展示が決まるなど、今まさに北斎がブームです。



そこで、北斎に関する図鑑・研究書・小説・雑誌などを特集展示しましたので、この機会にぜひ北斎の素晴らしさを再確認してください。

食育体験教室「絵本で学ぼう、そしてわくわくクッキング」を開催します

絵本「いのちをいただく」「じゃがいもポテトくん」の読み聞かせの後、油で揚げない「しっとりポテトコロッケ」を作ります。みんな一緒に、コロッケとだしのきいた味噌汁で、ごはんをいただきます。



日時 3月5日(日) 10:00～12:30
 場所 北斎ホール調理室
 講師 飯島美香さん、河野ます美さん
 参加料 500円/1組(親子での参加もできます)
 申し込み 先着15組(電話またはカウンターまで)

3月のおはなし会

日時	内容
3月11日(土) 10:30～	お父さんの読み聞かせ会
3月13日(月) 10:00～	語りを楽しむ会
3月17日(金) 15:30～	低学年のためのおはなし会
3月25日(土) 10:30～	おはなし会
3月27日(月) 10:00～	絵本を楽しむ会 (お好きな絵本を持って気軽にご参加ください)

「テラソdeシネマ」を開催します

めちゃくちゃ愉快的な映画、「長ぐつをはいたネコ」の上映会を行います。



「シュレック」の人気者プス。彼はどうやって名声を手にしたのか、どうやってトレードマークの長ぐつを手に入れたのか……。この映画を見れば、すべての謎が解ける!
 日時 3月26日(日) 10:30～12:00
 場所 テラソ多目的室

今月の「棚からひとつかみ」—テラソおススメの本をご紹介します—



スウガクって、なんの役に立ちますか? (杉原厚吉 著/誠文堂新光社)
 ジャンケンに勝つ確率を増やすには? 役割分担... どうやって希望をかなえる? 余計な情報がミスを減らすってどういう事? やっかいな問題がスッキリ解けるスウガク的思考のポイント。

YAHOO! JAPAN 全仕事 現場200人に聞く、過去→現在→未来(実業之日本社 編/実業之日本社)
 Yahoo!JAPANの戦略、アイデア、技術、組織、人材育成。経営陣から地方現地スタッフ、海外グループ会まで、現場200人のインタビュー集。

ふるさと納税の理論と実践(保田隆明・保井俊之 著/日本教育研究団事業構想大学院大学出版部)
 ふるさと納税を通じた観光客、定住人口の増加策、流通革命を引き起こしうる潜在力など、事例を多数交えた、わかりやすい解説! 賛否両論を、気鋭の学者が分析!

素晴らしきソリボ(パトリック・シャモワゾー 著/河出書房新社)
 カーニバルの夜、語り部ソリボは「言葉に喉をかき裂かれて」死ぬ。口承と記述の出会いを描く、クンデラに「ボッカッチョやラブレに続く」と激賞された、クレオール作家の代表作。

3月の休館日▶7日(日)、14日(日)、21日(日)、28日(日)



左_開館記念「肉筆葛飾北斎特別展」と併せて開催された「開館記念切手展」のリーフレット(小林家資料)
右_北斎館落成式のテープカット(昭和51年11月6日)(滝澤家写真資料)

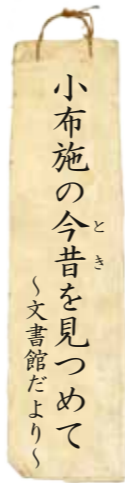
翌11月7日から30日まで開催された開館記念「肉筆葛飾北斎特別展」は、浮世絵鑑定家金子孚水氏(東京都台東区)所蔵の作品など50点が展示されました。初公開の「七小町図」や「巖上の大鷲」、「潮干狩図」などの肉筆画が間近で鑑賞できることから、県内外から多くの愛好家が押し寄せ、初日の入館者は2700人、特別展期間中の入館者は2万3千余人にも及ぶ盛況でした。

北斎館の落成式は1976(昭和51)年11月6日、午前11時から行われ、テープカットは市村郁夫町長(開発公社理事長)、金子孚水氏、長野県教育次長により行われました。テープカットの後には、落成式の翌日から開催された開館記念「肉筆葛飾北斎特別展」の内覧が行われました。

北斎館開館40周年③ 北斎館の開館

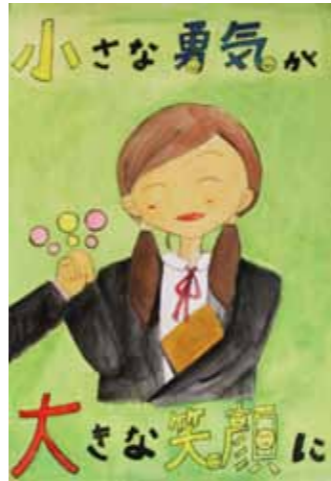
第35回

2013(平成25)年4月に開館した小布施町文書館の収蔵品や取り組みを紹介します。



人権同和教育の推進に関する ポスター入選作品

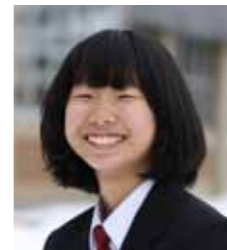
平成28年度人権同和教育推進に関する入選作品のポスターの部で優秀賞に入賞した作品を紹介します。



栗ガ丘小学校6年
松村遥花さん



小布施中学校1年
永井歩花さん



小布施中学校1年
中西空来さん



小布施中学校1年
涌井えれかさん

安心して子育てができる町に 堀とき子さん(男女共同参画社会推進委員)

「イクメン」という言葉はかなり一般的に使われるようになりました。実際私が子育てしていた頃に比べて、今は共働きが当たり前なので夫婦が協力して家事や育児を行っています。しかし男性の育児休暇取得率はどれだけあるのでしょうか……。

たとえ一週間でも育休が取りやすい環境があれば女性の不安や負担が軽減できます。イクメンを支援するサポーター企業が町内に増えると良いですね。まずは町役場が見本となって安心して子どもを育てられる町になることを願います。

男女共同参画社会推進委員リレーエッセイ No.6 ～支え合い、一人一人が輝く社会を目指して～



堀とき子さん(雁田)

■問い合わせ 男女共同参画社会推進委員会事務局
(企画政策課企画係) ☎026-214-9102

竹風堂は 国産栗100%の安心。 栗入り 甘さ控えめ 小豆粒あんが ふつうであるところ、 栗粒や栗あんを たっぷり加えた 新たな美味しさ。

栗菓子 竹風堂 http://chikufudo.com

きんつば山 10コ入 1,944円(税込)

●1コ183円(税込)から各種詰合せあり



一緒にDO!? 小布施町音楽教室



※掲載希望のグループは、公民館までご連絡ください。

ポロロ〜♪音楽堂から毎日聞こえるピアノの音色。子どもたちが先生方のレッスンを受けています。4月からは「大人のピアノ教室」を開講します。指先のトレーニングから右脳の活性化を図りましょう。小さなお子さんからおじいちゃんおばあちゃんまで、気軽にピアノを始めてみませんか?

『子どものピアノ教室』(随時募集)
レッスン日 毎週月曜日〜土曜日
時間 14:30〜18:00(土曜日13:00〜15:00)
『大人のピアノ教室』(4月開講)
(受講生の都合に合わせた時間での個人レッスン)
レッスン日 毎月第1・3月、木曜日
時間 10:00〜13:00
連絡先 山田直子 ☎026-241-4925

一般教養講座にご参加ください

公民館(教育委員会生涯学習係内)
☎026-214-9111

○講座「未来へつなぐ遺言と相続」

遺言?相続?その度々ある話でもありません。この機会に、大切な自分の財産をどう未来につなげていったらよいか考えてみませんか。ぜひご参加ください。

講師 法務局職員

日時 3月2日④ 13時30分〜15時

場所 公民館講堂

○講座「若き日の懐かしき歌」

メイプルリーフ合奏団の生演奏で、懐かしの歌謡曲やポップスを聴いて、一緒に歌いましょう。

日時 3月14日④ 13時30分〜15時

場所 北斎ホール

演奏 メイプルリーフ合奏団
(代表 中沢 誠さん)

入門オペラ教室を開催します

公民館(教育委員会生涯学習係内)
☎026-214-9111

1月から全5回の予定で開催してきたオペラ教室も残り2回です。入退場自由。気軽に「ご参加ください」。

会場 公民館講堂

時間 開始17時30分

第4回 3月9日④
演題 オペラ「カルメン」

第5回 3月28日④
演題 オペラ「トスカ」(予定)

縁結びの会の会員を募集します

産業振興課農業振興係
☎026-214-9104

町とJAなどが組織する「縁結びの会」では、農家の労働力不足解消のため、お手伝いさんを必要とする農家とお手伝いをしてみたい人を募集します。

果樹の作業講習会も開催しますの
で、初めての人も安心してご参加ください。

申込方法 産業振興課窓口または町ホームページ
(http://www.town.obuse.nagano.jp/soshiki/42/ennusubihin)にある申込書を提出

提出 3月14日④

申込期限 3月14日④

野ねずみの一斉駆除を実施します

産業振興課農業振興係
☎026-214-9104

大切な農作物を食い荒らす野ねずみの一斉駆除を町内全域の水田と畑で行います。

薬剤は小袋で包装されていますが毒物ですので、小さなお子さんが誤って手にしないよう十分注意してください。

期日 3月19日④(雨天時3月26日④)

使用薬剤 ヤソチオン(ダイファシオン系)

シルバー人材センター作品展を開催します

須高広域シルバー人材センター
☎026-246-2003

シルバー人材センター会員による絵画や書道などの作品展と日用品や花などのバザーを開催します。

日時 3月11日④・12日④
10時〜15時

場所 須坂市福祉会館(須坂市馬場町1218)

国際協力機構(JICA)ボランティア募集説明会を開催します

JICA駒ヶ根
☎0265-82-6151

2017年度青年海外協力隊・シニア海外ボランティアの募集説明会

2017年度青年海外協力隊・シニア海外ボランティアの募集説明会

を行います。

日時 4月1日⑤ 14時〜16時
4月12日⑥ 19時〜20時30分

会場 長野市生涯学習センター(TOIGO)3階(長野市鶴賀問御所町1200)

※説明会は参加費無料、申込不要
○一日体験入隊(要予約)
日時 4月23日④ 10時〜16時

場所 JICA駒ヶ根青年海外協力隊訓練所

栗ガ丘小PTA広報紙が全国コンクール奨励賞を受賞

昨年度の栗ガ丘小学校PTA広報紙が日本PTA全国協議会の主催する第38回全国小・中学校PTA広報紙コンクールで奨励賞を受賞しました。



栗ガ丘小PTAキャラクター「ピータおやこ」

ひとのうごき

2月1日現在	(前月比)
人口 男 5,360人 (-5)	
女 5,750人 (+5)	
合計 11,110人 (±0)	
世帯 3,770世帯 (+5)	

戸籍の窓口

※掲載は希望者のみ(敬称略)

出生	はじめまして	水野 蒼士	横山 いおり	長島 圭祐	長島 巨祐	小林 千鶴	深川 寛乃	土屋 希心
結婚	お幸せに	千両	中扇	松村	松村	横町	東町	東町
死亡	ご冥福をお祈りします	栗ガ丘	六川	六川	兵庫県篠山市	長島 巨祐	東町	東町

株式会社 見海造園

一級造園技能士・庭園アドバイザー

TEL:247-2887 FAX:247-5633 E-mail: obuse@niwahana.net

消毒・手入れ・工事等緊急の場合も対応します

庭の存在がライフスタイルを変える

庭木の手入れ・栗・果樹・高木の伐採までお任せください。その他何でもご相談ください!

庭園工事 茶庭・一般住宅庭園・修景工 設計・施工・管理

エクステリア工事 門扉・フェンス・カーポート

石工事 灯籠・石積み・墓石・記念碑

その他 消毒・各種門松・雪吊り・屋上緑化等

やすらぎ「お墓」の

やすらぎあん

施工実績 3050基

0120-782-778

ながの農業協同組合指定店 やすらぎあん

日・曜	行事名	時間	場所	ページ
1 水	春季火災予防運動 ～3月7日			12P
2 木	一般教養講座「未来へつなぐ遺言と相続」	13:30～	公民館講堂	18P
3 金				
4 土	北斎研究所 第1回研究発表会	13:30～	北斎館	
5 日				
6 月				
7 火				
8 水	ウォーキング健康教室	13:30～	健康福祉センター	
9 木	入門オペラ教室「カルメン」	17:30～	公民館講堂	18P
10 金				
11 土	わんぱく教室「大工さんとタイルアート」	10:00～	栗ガ丘小学校ふれあい教室	
12 日	資源物の日曜回収 第59回分館対抗バドミントン大会	8:00～10:00 8:30～	生活支援ハウス駐車場 総合体育館ほか	
13 月				
14 火	ダンスで脳元気教室 一般教養講座「若き日の懐かしき歌V」	13:30～ 13:30～	健康福祉センター 北斎ホール	18P
15 水	小布施中学校卒業式 はつらつお笑い演芸会 須高広域シルバー人材センター入会説明会	9:00～ 13:30～ 13:30～	小布施中学校 健康福祉センター 桃源荘	13P
16 木	栗ガ丘小学校卒業式	9:00～	栗ガ丘小学校	
17 金	認定こども園栗ガ丘幼稚園卒園式	10:00～	認定こども園栗ガ丘幼稚園	
18 土	北斎研究所 第2回研究発表会	13:30～	北斎館	
19 日	小布施若者会議 最終発表会	13:00～	北斎ホール	
20 月				
21 火				
22 水				
23 木	星空小学校	19:00～	栗ガ丘小学校ふれあい教室	
24 金	つすみ保育園卒園式 わかば保育園卒園式 要介護高齢者を抱える家族の会	9:10～ 10:10～ 13:30～	つすみ保育園 わかば保育園 健康福祉センター	18P
25 土				
26 日				
27 月	チャレンジのど自慢教室	13:00～	健康福祉センター	
28 火	入門オペラ教室「トスカ」	17:30～	公民館講堂	18P
29 水				
30 木				
31 金				

3月の各種相談

相談内容	日時	相談員	場所等
人権相談	8日 水 12:30～14:30 ※電話、匿名でも可	人権擁護委員	北斎ホール 相談室 ☎内線545
心配ごと相談	7日(火)、21日(火) 13:00～15:00	民生児童委員	北斎ホール 事務室
行政相談	17日 金 9:30～11:30	行政相談委員	北斎ホール 相談室
あったか介護談話室	21日 火 13:30～15:30	介護支援専門員	健康福祉センター
乳幼児健康相談	8日 水 9:30～12:00	保健師・栄養士 臨床心理士	健康福祉センター
住まいづくり相談	15日 水 14:00～16:00 ※要予約	住まいづくり相談員	公民館2階 音楽室
結婚相談	毎週(火・水・木) 10:00～12:00 13:00～15:00	結婚専門相談員	公民館結婚 改善委員会室
ひきこもり・こころの健康相談	毎週(水・金) 10:00～16:00	臨床心理士	北斎ホール 事務室 (町民ギャラリー改修工事のため)

■問い合わせ 各種相談 ☎026-247-3111

寄付のお礼

- 厚くお礼申し上げます。
- 東京都武蔵野市 小林 桃子 様 100,000円
 - 東京都杉並区 山本 雅英 様 100,000円
 - 東京都目黒区 高津 玲子 様 30,000円
 - 茨城県水戸市 新田 浩延 様 10,000円

小布施町定住補助金は28年度で終了します

平成26年度から実施してきた「小布施町定住促進補助金」は28年度末で終了します。これからは、空き家活用を含めた新たな制度を検討してまいります。

現在、小布施への移住を検討している人がいましたら、早めの申請をお知らせいただきますようお願いいたします。

終了日 3月31日(金)
※申請をして3月31日までに役場の交付決定を受け、かつ平成30年3月31日までに工事完了し実績報告できるものは対象となります

■問い合わせ
企画政策課定住促進係
☎026-214-9102



問い合わせ エンゼルランドセンター ☎026-247-2137

3月の予定

- あそびの広場
- ◆1歳児 22日(火) 9:45～10:45
 - ◆2歳児 2日(水) 9:45～11:00
- ふれあい広場
- ◆0歳児 14日(火) 9:45～11:00
 - ◆1歳児 16日(木) 9:45～11:00
 - ◆2歳児 9日(水) 9:45～11:00
- ほのぼののカンファレンス・ミニ折り紙教室 7日(火) 9:30～11:30
- 手作りおもちゃの日 10日(金) 10:30～11:00
- 誕生会 24日(金) 10:30～11:00

エンゼルおたのしみ会

ホーポーズ・パペットシアターの皆さんによる人形劇「七匹の子やぎ」を見に来ませんか。入場は無料です。


日時 3月4日(土) 10:00～10:50

忘れて 3月の納付

- 国民健康保険税 6期
- 介護保険料 6期
- 上下水道料 6期
- 後期高齢者医療保険料 6期


納期限は 3月31日(金)です

有料広告



暖房器具1台であつたかな住まい!
福原モデルハウス
週末予約不要で見学できます!

開館時間 10:00～16:00
住所 福原54-3
※休館の場合もございますので、下記までご確認ください
お問合せ 通話料無料 0120-691-491
小布施「夢の家」株式会社イマイ企画



小布施子ども
空手道教室

がんばる空手道 仲間大募集!! ～見学、体験、大歓迎!!～

道場訓

- 一、素直な少年になること
- 一、親や先輩を尊敬し、正しい言葉遣いをする
- 一、嫌なこと、苦しいことに負けず、自分から進んでやること
- 一、友達を信じ、みんな仲良くすること
- 一、無駄なく、真面目に練習と勉強に励むこと

一がんばる空手道とは！
10年前に長野県に立ち上げた空手団体です。
「今どきの子どもたち」「今どきの教育」を考えつつ、心の強さを教えます。
空手を通して、礼儀作法、相手を思いやる、感謝の心を育てます。
楽しさいっぱい！笑顔がいっぱい！の道場です。

会場 **栗ガ丘小学校体育館**
稽古 **毎週土曜日 pm2:00-3:00**

お問い合わせ
090-2559-8679 氣動流 師範 池上まで

有料広告

Health 情報 みんなの健康ひろば

健診結果や体調のこと、食事など健康について気になることはありませんか。保健師と栄養士に何でもご相談ください。
■健康福祉課健康係 ☎026-214-9107

健康診査・各種がん検診を受診しましょう

平成29年度検診をお申し込みください
2月中旬に「平成29年度各種検診申込書」を郵送します。世帯単位での申し込みになりますので、ご家族で内容を確認してください。申込書は受診の有無

に関わらず、同封の返信用封筒で必ず返送してください。詳しい内容は申込書に同封の「平成29年度健康診査・がん検診のお知らせ」をご覧ください。
申込締切日 3月3日

メタボリックシンドロームを改善した人が増えました

平成27年度小布施町特定健診の結果によると、メタボリックシンドローム（以下、メタボ）に該当した人の割合は平成26年度よりも3.0%増えました。長野県や国と比べても多い現状が続いています。（下表1参照）

自分がメタボに該当しているかどうかは、健康診断を受けないとわかりません。自分の体の現状を毎年健診で確認し、必要な生活習慣の見直しに取り組みましょう。保健師、栄養士もお手伝いさせていただきます。お気軽にお声掛けください。

しかし、平成26年度にメタボに該当した人で平成27年度にメタボではなくなった（改善された）率は、前年度よりも上がりました。健診を受けた人で、平成27年度にメタボが改善された人が増えたということです。（下表2参照）

表1 メタボリックシンドローム基準該当者の割合

	小布施町		県		国	
	H27	H26	H27	H26	H27	H26
全体	20.4%	17.4%	15.7%	15.2%	16.7%	16.4%
男性	33.2%	26.2%	24.6%	23.6%	26.6%	26%
女性	10.5%	10.5%	8.3%	8.3%	9.2%	9.2%

※国保データベースシステムより（平成27年度累計）

表2 前年度メタボ該当者で当年度該当しなくなった人の割合

	H27	H26
小布施町	19.9%	17.3%

※平成27年度特定健診・特定保健指導実施結果報告より

メタボリックシンドロームの診断基準

内臓脂肪蓄積
腹囲 男性：85cm以上 女性：90cm以上
(内臓脂肪面積100平方cm以上相当)

+
以下のいずれか2つ以上に該当

脂質異常 中性脂肪 150mg/dl以上 または HDLコレステロール 40mg/dl未満

高血圧 収縮期血圧 130mmHg以上 または 拡張期血圧 85mmHg以上

高血糖 空腹時血糖値 110mg/dl以上

||
メタボリックシンドローム

子どもの健診

乳幼児の健康をチェックする健診を毎月行っています。子育ての相談もお受けしていますのでぜひご利用ください。

会場はいずれも健康福祉センターです。

健診	日時	対象
3・4カ月児健康診査	3月 1日☎ 受付 13:00～13:15	平成28年10月～11月生まれ
子育て教室「こっこ塾」 (6・7カ月児)	3月 2日☎ 受付 9:30～9:45	平成28年 7月～8月生まれ
3歳児健康診査	3月 22日☎ 受付 13:00～13:15	平成26年 1月～3月10日生まれ

series 53 Obuse 彩発見

「寄っとくんない 見てくんない」

広報員がお気に入りの場所を紹介します



1_子ども神楽の皆さんの獅子舞の披露
2_子どもたちに人気のアメのつかみ取り
3_昨年は焼きエビやホタテが販売された

前松村分館長 高野貞敏さんのコメント

果物や野菜の販売に加え、焼きそば・おでんなども提供され、『買って、食べて、楽しい』文字通り楽市です。振る舞い豚汁も毎回好評で、自治会有志による露店は、食材に工夫を凝らし、食す価値あります。

私のお気に入り

松村駐車場で開催する松村楽市です

毎年11月20日ごろ町のウォーキングと同時に開かれる松村分館主催の楽市です。焼き鳥、焼きそば、おでんは激安です。綿アメ・ポップコーンは無料で、子どもにはアメのつかみ取りやくじ引きもあり、大人も子どもも楽しめます。午前中のみ開催ですが11時前には売り切れ続出の盛況ぶりです。



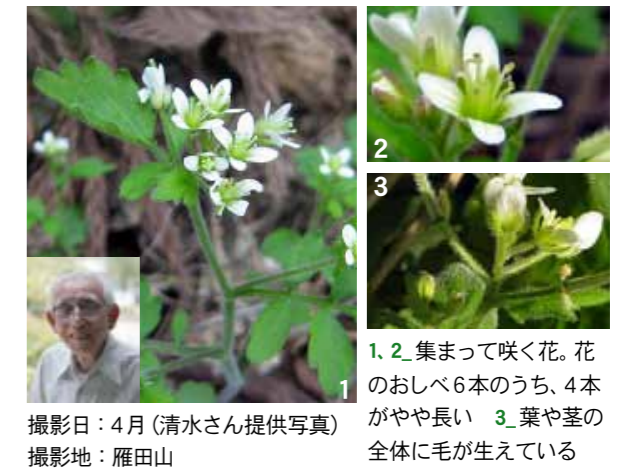
広報員 小林善博さん
こばやし・よしひろ (松村)

おぶせ自然暦 vol.59

four seasons in obuse

出会いが難しい「マルバコンロンソウ」

雁田山の雪が消え、春の花が咲き出す4月、林の中に茎の先に集まって咲く白い小さな花を見かけます。アブラナ科のマルバコンロンソウです。花びらは4枚で、1本のめしべと6本のおしべがあり、草丈は10cm～15cm。先端の葉が大きいのが特徴で、細かな毛が茎や葉に密生しています。絶滅危惧種ではありませんが、これまでに雁田山以外では見たことがなく、しかも特定な場所で見ることができない珍品です。案内人：清水照雄さん(栗ガ丘)



撮影日：4月(清水さん提供写真)
撮影地：雁田山

1,2_集まって咲く花。花のおしべ6本のうち、4本がやや長い 3_葉や茎の全体に毛が生えている

歴民 コレクション

旧都住小学校の校舎を利用した歴史民俗資料館。1400点余りの収蔵品からお勧めの展示品を紹介します

NO.4 農業用具の変遷を学ぶ生産資料室

歴史民俗資料館2階東側には生産資料室があります。旧都住小学校の教室だった部屋を利用し、明治・大正・昭和時代の生産用品である農業関係の資料が多く展示されていて、小布施町の歴史の一端を興味深く鑑賞できます。

かつては農業を行う際に欠かせない重要な用具であり、今ではほとんど使われなくなったものが多く展示・保管されています。養蚕を行う際の用



左_風を起こし、穀物をもみ殻や玄米に選別する唐箕
上_農具の並ぶ生産資料室

具である蚕棚や蚕籠、糸杵。稲(米)の生産に必要な除草機や脱穀機、唐箕といったものから、むしろやびく、機織り機など当時の品々が数多く展示されています。

これらの用具をじっくりと見ていると、当時の苦勞がしのべれます。ぜひご来館ください。
案内人：川上三雄(歴史民俗資料館職員)



ためらわずに行動できるように

「胸が5cm沈むように押します。単三乾電池の長さと同様です」。講師の須坂市消防署小布施分署の皆さんがアドバイスしています。

栗ガ丘小学校5、6年生を対象に心肺蘇生法の授業が行われました。講義の後、押す姿勢やテンポを意識しながら、児童は一人ずつ胸骨圧迫とAEDを実践。救命方法を学びました。最後に消防司令補の黒岩治さんが「かけがえのない命です。誰かが倒れたときは119に通報し、ためらわず救命行動しましょう」と語りかけると、児童たちは力強くうなずいていました。



県代表として全国大会出場

小布施中学校3年の林秀海さん(六川)が、12月25～28日に大阪で開催された全国都道府県対抗中学バレーボール大会に長野県選抜チームの一員として出場しました。長野県チームは決勝トーナメントに進出し、ベスト16という結果を残しました。

林さんは「9月から週4～5日の練習を重ねてきました。チーム目標の『仲間を輝かせる』ために、セッターとしてアタッカーが決められるトスを上げることに力を入れました。練習や大会を通し、技術面だけでなく人間としても成長できたと思います」と4カ月間を振り返りました。



©スポーツ報知
試合中ブロックに跳ぶ林さん(右から3番目)

全国の舞台で得た自信

小布施中学校2年の山本蒼さん(水上)が、愛知県一宮市で行われた第46回後藤杯卓球選手権大会(名古屋オープン)14歳以下の部に長野県代表として出場しました。結果は予選リーグで2勝1敗。決勝トーナメント進出は逃しましたが、大舞台で自分の持てる力を発揮しました。「全国の強豪選手との対戦に緊張しましたが、積極的な攻めのプレーが得点につながり、気持ちが乗りました」と充実感をにじませます。小学校1年から始めた卓球。来年夏の県大会で上位を目指し、日々仲間と練習に打ち込んでいます。



編集後記

▼最近、我が家の庭に丸々と羽を膨らませたヒヨドリやムクドリなどの野鳥が来ます。良く見かける鳥ですが、毎日姿を見ると、愛着がわいてきます。寒く、雪の多い今年の2月。餌を探し、枝から枝へと飛び移っている野鳥も春を待ちわびているでしょう。

今号では、農業を始める若者を取材しました。剪定作業中にお邪魔すると、里親農家さんの話を聞き漏らすまいと熱心に学んでいました。実をつけるために欠かせない冬の剪定が夢に向かう彼らの第一歩と重なりました。(関口)

▼1月に本町で開かれたネクストフィルムメーカーズサミットを見学しました。若者会議にも関わる岡本俊太郎さんらが呼び掛け、全国から40代以下の映像制作者約40人が集結。ウェブ動画の急速な拡大などにより環境や機材が劇的に変化する中、技術を磨き向上したいという参加者の思いが会場に満ちあふれていました。若い世代の発想や勢いが、まちづくりにも新しい潮流を生み出す予感……。私も前例踏襲で仕事している場合ではないと感じました。(小橋)